

令和6年度 第1回学校運営協議会 議事録

日時	令和6年4月24日(水) 18:30~20:00	場所	図書室
出席者	学校運営協議会委員8名、教育委員会3名、地域学校協働活動推進員1名、校長、教頭2名		
内容	<p>1 開式の言葉 2 委嘱状交付 3 教育委員会あいさつ及び説明 4 学校運営方針説明及び承認 5 ワークショップ 【テーマ】「地域学校協働活動の推進に向けて」～地域・学校・家庭にできること～ A 地域の力を活用した環境整備 B 地区代表者等と教職員の熟議の場「語っちゃろ会」 C 地域から学校への要望について 6 閉式の言葉</p>		
議事	<p>○ 本年度より、新たに4名の学校運営協議会委員が加わり、委嘱状が交付された。 ○ 教育委員会より、学校運営協議会の目的や趣旨について説明が行われた。 ○ ワークショップにおいて、以下のような意見が出された。 【A 地域の力を活用した環境整備について】 ・花の栽培については、ボランティアを募るとよい。学校から情報を発信する仕組み作りが求められる。 ・公民館に依頼すればよい。公民館対抗コンテストを行って競い合えば、盛り上がるのではないか。その際、入学式や卒業式等で、お披露目の場を設ける等、ご褒美があるとよい。 ・花の栽培、草刈り等は、まず祖父母に依頼するとよい。ボランティアに来た際に、学校の子どもの様子を自由に参観できるようにするとよいのでは。そこから、地域の方々へ広めていく。 ・商工会ボランティアが6月と9月にある。学校の環境整備を依頼するとよい。 ・用務員のOBに声掛けするとよい。 ・花の栽培が上手な方に、ピンポイントで声掛けをした方がよい。 ・卒業生の保護者をつなぎとめておく。マチコミメール等が卒業した保護者にもつながる環境を整えてはどうか。 【課題】 ・募集しても集まらない可能性がある。 ・公民館に負担がある。 【B 地区代表者等と教職員の熟議の場について】 ・昨年度復活した地区懇談会の充実を図る。地区の全ての家庭に呼び掛ける。保護者の参加が少ない地区があるので、趣旨を伝えて参加を促す。また、各団体の代表に声を掛け、集う場にしてはどうか。 ・ちくせんに教職員に参加してもらおう。地区ごとに教職員に振り分け、地区のことを知ってもらう。 ・町民スポーツ大会、南郷全地区を一堂に会しての花見大会(教職員を囲む会)等のイベントを仕組む。 ・まずは、地区の人々と語りやすい関係づくりを構築することが必要である。そのためには、地区の祭りやイベントに、教職員に積極的に参加してほしい。 【課題】 ・教職員の負担 【C 地域から学校への要望】 ・教職員に地域の祭り等に積極的に参加してもらい、信頼関係を築いていきたい。 ・学校から情報発信をし、学校と地域をつなぐ。 ・食に関する指導において、地域を巻き込んだ取組をしていきたい。 (例) 神門中区でクワイモの栽培、調理を行う。学園生も地域の人々と一緒に体験する 等 ・学校は精一杯頑張っている。協力して行きたい。</p>		

